

要 望 書

四日市港霞ヶ浦地区国際物流ターミナル整備事業の
計画的かつ重点的な事業推進・予算確保について



四日市港霞ヶ浦地区国際物流ターミナル完成予想図

令和6年7月

四日市港霞ヶ浦地区北埠頭の整備を進める会

平素は、四日市港の整備推進に関し、特段のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

令和3年度に事業化された「四日市港霞ヶ浦地区国際物流ターミナル整備事業」におきましては、事業推進に多大なご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

近年、四日市港の背後地域では、新名神高速道路が開通し、令和8年度には東海環状自動車道の全線開通が予定されるなど、高速道路ネットワークの整備が順調に進められています。こうした道路整備とともに四日市港の利用優位圏はますます拡大し、周辺地域には新たな企業立地も進んでいます。また、令和5年11月に国道23号中勢バイパスの全線が開通し、今年度には国道1号北勢バイパスの延伸が予定されるなど、港周辺の幹線道路の整備も着実に進められており、物流効率の向上や更なる貨物需要の増大が見込まれています。

こうした中、東南アジア航路をはじめとするコンテナ船の大型化への対応や完成自動車の輸出、バイオマス発電燃料等のバルク貨物の受入れ増加に対し、港湾機能の強化を求める声が高まっています。また、南海トラフ地震発生の可能性が高まるなか、大規模災害時にも物流機能が維持される耐震強化岸壁の早急な整備も求められています。

今後も四日市港が背後圏産業の競争力強化による発展を支え、地域の暮らしを守るため、霞ヶ浦地区のコンテナ貨物機能の集約による物流効率化及び災害対応力の強化は必要不可欠です。

つきましては、かかる実情をご賢察のうえ、港湾整備予算の規模拡大を図るとともに、下記の事項について、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 東海環状自動車道全線開通を見据えた81号耐震強化岸壁の一部先行利用、令和12年度の全面供用開始に向け、計画的かつ重点的に整備事業を推進し、必要な予算を確保すること。

四日市港霞ヶ浦地区北埠頭の整備を進める会 会長 小川



四日市港の課題

1) コンテナ貨物の増加や船舶の大型化に対応した港湾機能の不足

東南アジア航路におけるコンテナ貨物の増加が見込まれ、船舶の大型化が進展しているなか、必要水深を満たす岸壁が不足しており、航路サービスの充実が図れない。

2) 災害時における物流機能の確保

コンテナターミナルの耐震強化岸壁が未整備であるため、南海トラフ地震等大規模災害が発生した際には、港湾物流機能が停止し、背後圏産業や経済活動に甚大な影響を及ぼす。

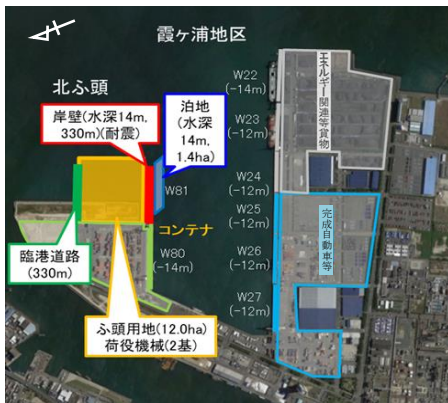
3) 完成自動車・エネルギー貨物等の取扱機能の強化

自動車メーカーの工場再編による生産台数の増加や輸送拠点機能の拡充、コンビナート企業の原材料の輸入増加やバイオマス発電燃料等、新たなエネルギー関連等貨物の輸入増加に対応したバースやヤードが不足している。

霞ヶ浦地区国際物流ターミナル整備事業

【事業概要】（令和4年1月現地着手）

- 整備施設：岸壁(水深14m)(耐震)、泊地(水深14m)、臨港道路、ふ頭用地、荷役機械
- 事業期間：令和3年度～令和12年度（令和8年度一部先行利用予定）
- 総事業費：583億円



【現場状況】



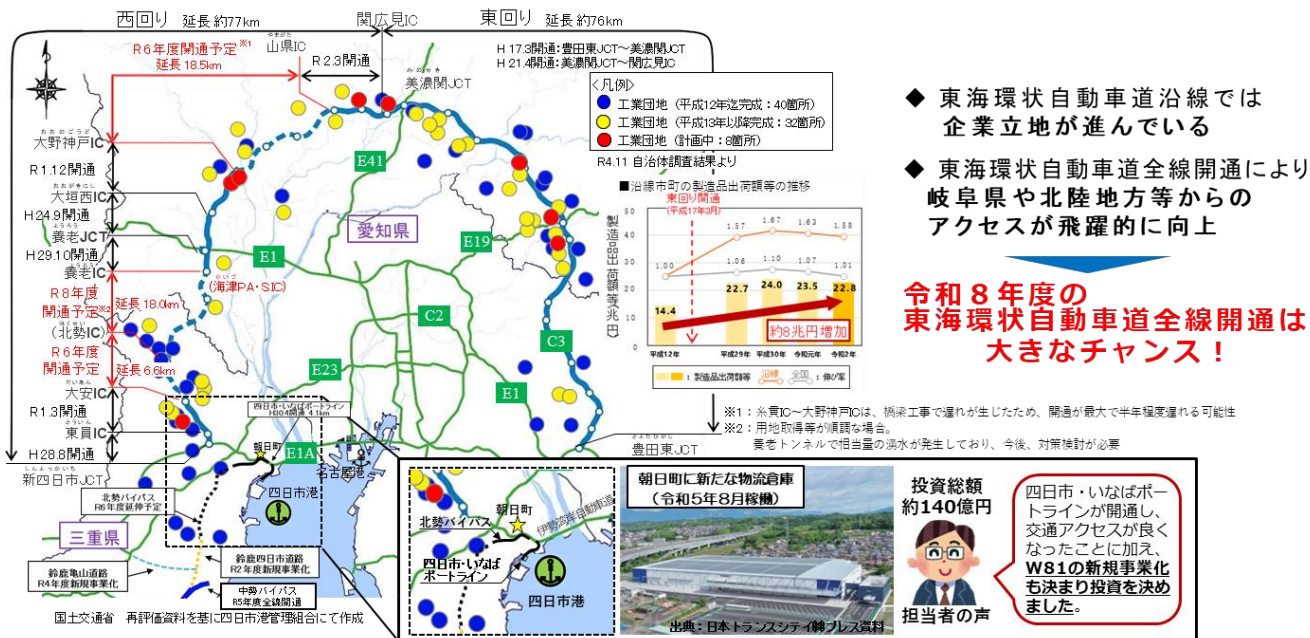
計画的かつ重点的な事業推進・必要な予算確保を！

整備効果

- 背後圏企業の新規立地・投資の促進
- 大規模災害における社会・経済活動の維持
- 自動車関連産業をはじめとする幅広い産業の国際競争力の向上

今後の展開

●東海環状自動車道全線開通によるアクセス向上



- ◆ 東海環状自動車道沿線では企業立地が進んでいる
- ◆ 東海環状自動車道全線開通により岐阜県や北陸地方等からのアクセスが飛躍的に向上

令和8年度の東海環状自動車道全線開通は大きなチャンス!

●ふ頭再編による効率化

W81整備による埠頭再編イメージ



コンテナターミナル機能の強化

- ・北ふ頭への集約、大水深連続2バース体制による効率化
- ・耐震強化岸壁による災害時の物流機能確保
- ・AIターミナル化も検討し、将来的には労働環境の改善と生産性向上を実現

完成自動車等取扱機能の強化

- ・完成自動車保管能力の増強
- ・3バース体制による輸送効率の向上

I礼ギ-関連等貨物取扱機能の強化

- ・3バース体制による取扱能力の向上

●カーボンニュートラルポートの実現に向けた取組

四日市港

令和5(2023)年11月
「四日市港港湾脱炭素化推進協議会」設立

令和6(2024)年3月
「四日市港港湾脱炭素化推進計画」作成・公表



四日市コンビナートのCN化

知事・市長も自ら参画

- ◆ 令和5(2023)年度~
- 四日市コンビナートカーボンニュートラル推進委員会設立

令和6(2024)年度以降

計画作成後の進捗管理

- 協議会を年1~2回開催
- 計画の進捗管理
- 必要に応じて計画見直し
- 情報共有

四日市港におけるCNPの形成に向けて取組を推進!!

脱炭素化推進地区の指定

荷役機械やひき船等への脱炭素化に資する燃料の導入を目指す

◆ CNPの形成に向け産官学が連携



四日市港港湾脱炭素化推進協議会 (R5.11.14設立)



四日市コンビナートカーボンニュートラル推進委員会 (R5.7.19設立)

四日市港霞ヶ浦地区北埠頭の整備を進める会について

四日市港に求める関係者等の期待や要望を整備に反映させるため、四日市商工会議所と四日市港利用促進協議会が呼びかけ人となり、官民一体の「四日市港霞ヶ浦地区北埠頭の整備を進める会」を令和元年9月に設立しました。

会 員 名 簿

役 職	企 業 ・ 団 体 名	職 名	氏 名
名誉会長	三重県	知事	一見 勝之
	四日市市	市長	森 智広
会長	四日市商工会議所 (四日市港利用促進協議会)	会頭 (会長)	小川 謙
	本田技研工業株式会社	サプライチェーン購買本部 サプライチェーン推進部 部長	権田 秀樹
	中部電力株式会社	再生可能エネルギーカンパニー 四日市バイオマス発電所長	淡川 威
	株式会社 J E R A	四日市火力発電所長 四日市 L N G センター所長	森田 誠貴
	東ソー株式会社 四日市事業所	上席執行役員 四日市事業所長	村田 富
	コスモ石油株式会社 四日市製油所	取締役執行役員 四日市製油所長	中島 元
	住友電装株式会社	代表取締役 執行役員社長	漆畑 憲一
	AGF鈴鹿株式会社	代表取締役社長	富樫 政昭
	日本トランスシティ株式会社	代表取締役社長執行役員	安藤 仁
	名古屋四日市国際港湾 株式会社	代表取締役会長	嶋田 宜浩
	四日市港運協会	会長	小林 長久
	四日市港管理組合	副管理者	高間 伸夫
	全日本港湾労働組合 東海地方 四日市支部	執行委員長	中條 隼人